



令和5年度「全国学力・学習状況調査」三股町の結果について

本調査によって測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、この調査で児童生徒の学力の全てが分かるものではありません。

三股町教育委員会といたしましては、この結果を分析し、各学校の取組のよさを充実させるとともに、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をより一層推進してまいります。

また、児童生徒の健やかな成長のために、家庭や地域の皆様の御協力が必要不可欠ですので、今後とも各学校への御理解と御支援をお願いいたします。

1 令和5年度「全国学力・学習状況調査」の概要について

- 実施日 令和5年4月18日（火）
- 対象 小学校第6学年及び中学校第3学年
- 目的
 - ・ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - ・ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 - ・ 上記のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 調査の内容
 - (1) 教科に関する調査（小学校調査は国語・算数、中学校調査は国語・数学・英語）
 - ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等
 - ※ 上記①と②を一体的に問う。
 - (2) 生活習慣や学校環境等に関する質問紙調査
 - ・ 児童生徒に対する調査
 - ・ 学校に対する調査

2 結果の表記について

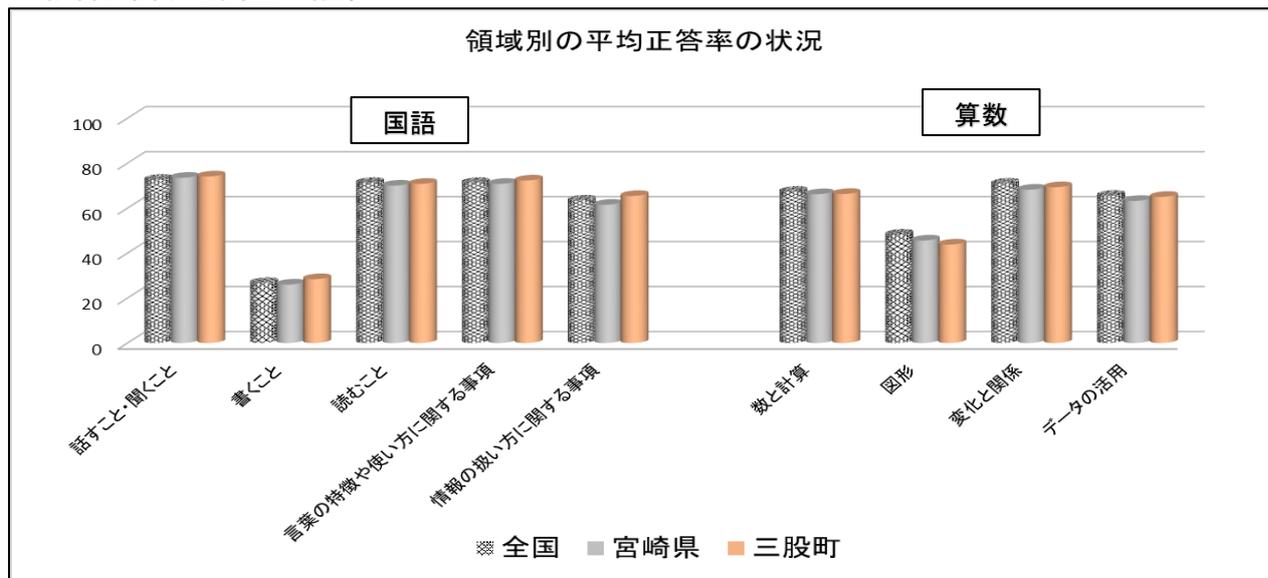
「本町の結果概要」において、実施教科や児童生徒質問紙等の結果については、県や国の平均正答率等をもとに以下を基準として表記しています。

ほぼ同程度	平均との差が±3未満
やや高い(低い)	平均との差が±3～5未満
高い(低い)	平均との差が±5以上

■ 本町の結果概要

(1) 小学校

ア 教科に関する調査の結果



■ 国語の平均正答率について

領域等	全国と比較して	県と比較して
全体	ほぼ同程度	ほぼ同程度
話すこと・聞くこと	ほぼ同程度	ほぼ同程度
書くこと	ほぼ同程度	ほぼ同程度
読むこと	ほぼ同程度	ほぼ同程度
言葉の特徴や使い方に関する事項	ほぼ同程度	ほぼ同程度
情報の扱い方に関する事項	ほぼ同程度	やや高い

■ 算数の平均正答率について

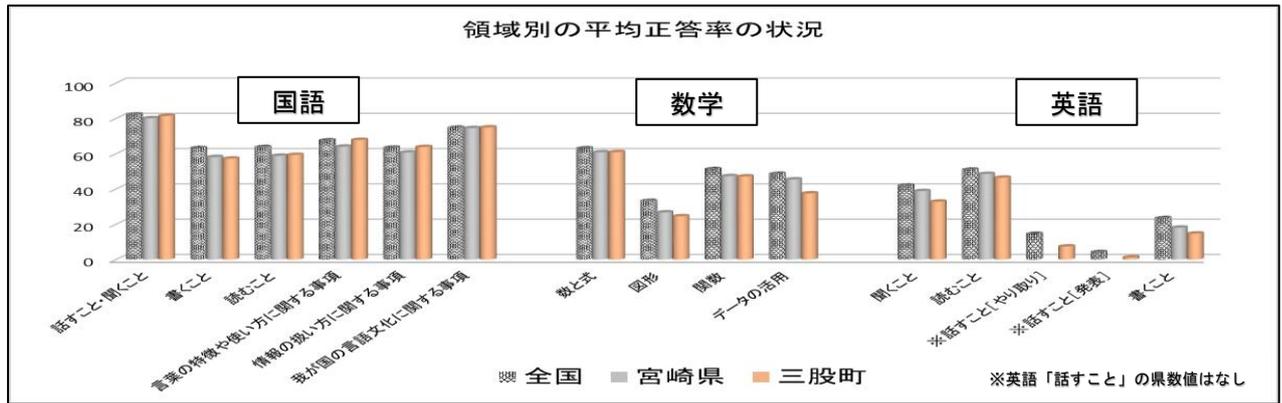
領域等	全国と比較して	県と比較して
全体	ほぼ同程度	ほぼ同程度
数と計算	ほぼ同程度	ほぼ同程度
図形	やや低い	ほぼ同程度
変化と関係	ほぼ同程度	ほぼ同程度
データの活用	ほぼ同程度	ほぼ同程度

イ 児童質問紙の結果 (肯定的な回答の状況)

質問事項(一部抜粋)	全国と比較して	県と比較して
将来の夢や目標を持っていますか	高い	やや高い
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	高い	高い
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	やや高い	やや高い
これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいましたか	ほぼ同程度	やや高い
学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	ほぼ同程度	ほぼ同程度
学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	やや高い	やや高い

(2) 中学校

ア 教科に関する調査の結果



■ 国語の平均正答率について

領域等	全国と比較して	県と比較して
全体	ほぼ同程度	ほぼ同程度
話すこと・聞くこと	ほぼ同程度	ほぼ同程度
書くこと	低い	ほぼ同程度
読むこと	やや低い	ほぼ同程度
言葉の特徴や使い方に関する事項	ほぼ同程度	やや高い
情報の扱い方に関する事項	ほぼ同程度	やや高い
我が国の言語文化に関する事項	ほぼ同程度	ほぼ同程度

■ 数学の平均正答率について

領域等	全国と比較して	県と比較して
全体	低い	ほぼ同程度
数と計算	ほぼ同程度	ほぼ同程度
図形	低い	ほぼ同程度
変化と関係	やや低い	ほぼ同程度
データの活用	低い	低い

■ 英語の平均正答率について

領域等	全国と比較して	県と比較して
全体 ※「話すこと」は含まない	ほぼ同程度	ほぼ同程度
聞くこと	低い	低い
読むこと	やや低い	ほぼ同程度
話すこと〔やり取り〕	低い	
話すこと〔発表〕	やや低い	
書くこと	低い	やや低い

イ 生徒質問紙の結果（肯定的な回答の状況）

質問事項(一部抜粋)	全国と比較して	県と比較して
将来の夢や目標を持っていますか	高い	ほぼ同程度
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	高い	高い
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	ほぼ同程度	ほぼ同程度
これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいましたか	ほぼ同程度	ほぼ同程度
学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	やや高い	高い
学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	ほぼ同程度	高い

(3) 考察

ア 本町の特徴

- 児童生徒質問紙調査の結果を見ると、小学校ほどの質問事項においても肯定的な回答をした割合が県及び全国平均と比較して「ほぼ同程度」以上であり概ね上回っている。また、中学校についても、県及び全国平均と比較して概ね「ほぼ同程度」以上の状況が見られる。特に「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問事項に肯定的な回答をした割合が、県及び全国平均よりも「高い」状況が見られた。
- 「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問事項について肯定的な回答をした割合は、小学校においては県及び全国平均と比較して「やや高い」状況が見られた。中学校においては、県及び全国平均と比較して「ほぼ同程度」であるがやや下回っていた。また、「これまで受けた授業では、課題の解決に向けて自分で考え自分で取り組んでいましたか」という質問事項についても、中学校は全国平均と比較して「ほぼ同程度」であるがやや下回る状況が見られた。
- 実施教科の結果を見ると、小学校は県及び全国平均と比較して「ほぼ同程度」以上であり、概ね上回っている状況が見られた。中学校は、国語においては県平均と比較して「ほぼ同程度」以上であり概ね上回っていたが、数学及び英語については県の特徴と同様に全国平均との差が見られた。

イ 考察及び今後の取組

町内の調査結果を見ると、「児童生徒質問紙の結果（一部抜粋）」で取り上げた質問事項の結果が全体的に高かった小学校において、「教科に関する調査の結果」における平均正答率も概ね良好な傾向が見られた。

このことから、「学びに向かう力、人間性等」に留意しながら主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を図っていくことが、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」をバランスよく育成していくことにもつながっていくと考えられる。

今後は、町内の各学校が相互に授業改善や取組のよさを共有しながら、町内学校が一丸となった取組を推進できるよう支援していく。また、引き続き「みまたん学習モデル」による授業改善を検証していくとともに、県教育委員会と連携して「ひなたの学び」を推進していく。

